

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

| 【目標達成計画】 | | | | | |
|----------|------|--|---|--|------------|
| 優先順位 | 項目番号 | 現状における問題点、課題 | 目標 | 目標達成に向けた具体的な取り組み内容 | 目標達成に要する期間 |
| 1 | 6 | <ul style="list-style-type: none"> ・できる範囲で利用者が出たいときに出来る体制をとっているが、日中は玄関は常時締まっている。 ・今年度は身体拘束に関する外部研修や身体拘束を正しく理解するための法人内研修は行われていない。 | <ul style="list-style-type: none"> ・日中の開錠時間を設ける ・研修を行い身体拘束について職員の意識レベルを上げる。 | <ul style="list-style-type: none"> ・職員の連携で見守りの方法を徹底し、利用者一人ひとりその日の気分や状態をとらえる。まずは午後の時間から徐々に時間を延ばしながら始める。 ・職員が禁止の対象となる具体的な行為を正しく理解するためにも、定期的な研修の実施する。 | 12ヶ月 |
| 2 | 35 | <ul style="list-style-type: none"> ・防災訓練は消防署の立会いの2回のみで回数が少ない。 ・災害時の食糧等の備蓄は用意されていない。 | <ul style="list-style-type: none"> ・訓練の回数を6回まで増やす。 ・災害時の備蓄品を3日分の常時用意する。 | <ul style="list-style-type: none"> ・消防署の立会いの訓練の他に立会いのない訓練を年4回実施し計6回の訓練を行う。 ・3日分の食糧及び水を備蓄を確保し定期的にチェックし品質管理も行う。 | 12ヶ月 |
| 3 | 36 | トイレのカーテンが使用時であることを表示していないことでプライバシーが保てていない。 | トイレのカーテンに使用中の表示をし他者に使用中であることをわかりやすくしておく。 | <ul style="list-style-type: none"> ・トイレカーテンを閉めたさいに使用中であることが解るように表示しておく。 ・プライバシーが配慮されているか確認する。 | 12ヶ月 |
| 4 | 40 | 利用者と職員が食べる機会は朝食のみで昼食・夕食は職員と一緒に食べていない | 昼食時も職員と一緒に食事をする機会を作る | 朝食時はこのまま継続し昼食時にも早番職員と一緒に食事をする。利用者とのコミュニケーションをとりながら家庭的な雰囲気をだす。 | 12ヶ月 |

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。

P. 2
 NO. 8761
 2014年 5月27日 13時03分
 サノホープケアウイレッジ・フルール